

年 報

第 2 6 号

令和 3 年度

千 葉 県 立 関 宿 城 博 物 館

I 沿 革

1 設置の目的

千葉県では、豊かさを実感できるふるさと千葉づくりを進めるため、県政の長期ビジョン「2000年の千葉県」に基づく第2期の総合計画として「さわやかハートちば5か年計画」が策定され、県立関宿城博物館の設置はこのうちのひとつである「豊かな文化と教育環境に生まれ生き生きと暮らせる社会づくり」という施策の中に位置づけられた事業であり、昭和63年度に設置基本構想が策定された。

博物館のテーマは、「河川とそれにかかわる産業」で、近世以降の利根川水運の盛衰や流域の民俗のほか、利根川・江戸川での洪水の脅威や治水・土木工事等の川の文化史を紹介する。

2 主なできごと

年 月	内 容
昭和57年 3月	関宿町が「関宿城建設整備計画」を策定する。
58年 8月	関宿町から関宿城の復元と郷土資料館等の設置について陳情書が提出される。
61年 4月 11月	「ふるさと千葉5か年計画」の中に、県立博物館として盛り込まれる。 (財)千葉県文化財センターに委託して、旧関宿城跡(本丸跡)の調査を開始する(3か年計画)。
平成 元年 3月	展示基本計画の策定
2年 7月	スーパー堤防の盛土開始(平成3年3月31日まで)
4年 3月	建築基本設計の策定
5年 3月	建築実施設計の策定
6年 3月	展示実施設計の策定
7年 2月 3月 4月 7月 8月 9月 11月 12月	建設・電気設備・機械設備工事竣工 建物引き渡し完了、土木外構(庭園造成・駐車場)竣工 建築外構工事竣工 定期路線バス開通 植栽工事竣工 展示工事竣工 機関設置される(1日)。 開館(11日)する。初代館長 中山吉秀就任 入館者5万人(9日)
8年 2月	入館者10万人(12日)
10年 4月 10月	入館者50万人(19日) 2代目館長 堀部昭夫就任
11年 5月	休憩所増設工事竣工
12年 3月 4月	休憩所外構工事竣工 3代目館長 高木博彦就任
13年 3月	サイクリングロード・簡易トイレ周辺整備工事竣工
14年 1月 3月	入館者100万人(26日) 浚渫船山王号と水路浚渫機設置
15年 4月	4代目館長 阪田正一就任
17年 5月	入館者150万人(22日)

年 月	内 容
20年 4月	5代目館長 矢戸三男就任
21年 1月	入館者200万人(10日)
2月	皇太子殿下が行啓なされる(2日)
4月	6代目館長 郷田良一就任
22年 4月	7代目館長 三浦和信就任
24年 4月	8代目館長 小林勉就任
25年 4月	9代目館長 太田文雄就任 入館者250万人(20日)
26年 3月	太鼓橋高欄改修工事竣工
27年 4月	10代目館長 金丸誠就任
28年 4月	11代目館長 谷鹿栄一就任
30年 3月	サイクリングロード駐輪場の改修
4月	入館者300万人(28日)
31年 1月	トイレ改修工事竣工
4月	12代目館長 鈴木淳一就任
令和 2年 3月	日本庭園北門修復工事竣工
令和 4年 1月	空調設備更新工事竣工

3 展覧会一覧

年度	会期		種別	展覧会名称	入館者数
平成8	H8.7.27	H8.9.1	特別展	利根川ハイウェイ～利根川水運の盛衰を探る～	22,192
〃	H9.1.11	H9.2.23	企画展	描かれた世喜宿城-城絵図の世界-	20,898
〃	H8.10.19	H8.11.17	合同企画展	東京湾・海苔の文化誌-ノリを喰う-	17,972
〃	H8.11.30	H8.12.25	合同企画展	第1回最新出土考古資料巡回展「地中からのメッセージ」	9,049
平成9	H9.8.12	H9.9.23	特別展	忘れまい!大洪水～カスリーン台風回顧展～	20,368
〃	H10.1.15	H10.3.1	企画展	かねは天下のまわりもの～江戸時代の貨幣制度を探る～	11,772
〃	H10.1.15	H10.3.1	企画展	新春書道展	13,563
〃	H9.9.30	H9.11.3	合同企画展	水をもとめて	27,171
平成10	H10.8.4	H10.9.27	企画展	利根川水運と諸大名	21,437
〃	H11.1.26	H11.2.28	企画展	大地からの叫び～関宿町周辺の原始・古代をさぐる～	10,566
〃	H10.10.6	H10.11.1	合同企画展	利根川紀行	28,832
平成11	H11.8.10	H11.9.15	企画展	絵馬に託す	12,125
〃	H12.2.22	H12.3.26	合同企画展	常総を旅する人々	9,542
平成12	H12.8.12	H12.10.1	企画展	利根川改修100年	17,260
〃	H12.10.7	H12.11.5	巡回展	第3回最新考古資料巡回展「地中からのメッセージ」	27,743
平成13	H13.9.1	H13.9.30	企画展	戦国の争乱と関宿	11,116
〃	H13.7.20	H13.8.19	巡回展	出土遺物巡回展	12,615
平成14	H14.8.1	H14.9.29	企画展	江戸川流域360年	18,200
〃	H15.2.15	H15.3.23	ミニ企画展	昔のくらし展	10,334
〃	H15.1.5	H15.2.2	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	9,098

年度	会期		種別	展覧会名称	入館者数
平成 14	H14. 4. 16	H14. 7. 21	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	37,015
〃	H14. 10. 5	H14. 12. 23	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	44,505
〃	H15. 2. 8	H15. 3. 30	ミニ企画展	知られざる偉人船橋随庵	14,171
〃	H15. 2. 8	H15. 3. 30	ミニ企画展	昔のくらし展	10,334
平成 15	H15. 7. 15	H15. 8. 17	企画展	英雄・怨霊 平将門～史実と伝説の系譜～	12,605
〃	H15. 11. 18	H15. 12. 7	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	8,833
〃	H16. 3. 2	H16. 3. 21	ミニ企画展	昔のくらし展	7,200
〃	H15. 6. 17	H15. 7. 10	スケッチ展	江戸川スケッチ 30 景展	5,608
〃	H15. 9. 30	H15. 11. 3	ミニ企画展	合併記念・日本刀展	47,920
〃	H16. 1. 4	H16. 1. 18	ミニ企画展	合併記念・日本画家 後藤純男展	12,605
〃	H16. 2	H16. 3	ミニ企画展	関根金次郎展(日にちが不明なので、2/1～3/31 で記載)	20,166
平成 16	H16. 8. 10	H16. 9. 12	企画展	幕末の眼下医高野敬仲～利根川中流域の医療と文化～	13,299
〃	H16. 4. 27	H16. 5. 7	コーナー展	関宿・大多喜の甲冑	10,972
〃	H16. 7. 6	H16. 8. 1	スケッチ展	スケッチ利根川 30 景展	9,271
〃	H16. 10. 13	H16. 11. 21	ミニ企画展	昔のくらし展	22,778
〃	H16. 11. 30	H16. 12. 25	合同企画展	竹 なが～いともだち	8,624
〃	H16. 12. 1	H17. 1. 10	写真展	第 5 回関宿城百景写真展	14,326
〃	H17. 1. 1	H17. 1. 16	コーナー展	日本の凧	6,605
平成 17	H17. 10. 1	H17. 12. 4	企画展	高瀬船物語	32,488
〃	H17. 4. 23	H17. 4. 28	コーナー展	世喜宿のお宝	13,320
〃	H17. 7. 1	H17. 7. 18	スケッチ展	川のスケッチ・スケッチ千葉の川と海(外房編)	6,884
〃	H17. 7. 5	H17. 7. 31	コーナー展	槍・薙刀・鉄砲	10,036
〃	H17. 7. 20	H17. 8. 7	写真展	利根川写真展	6,503
〃	H17. 8. 4	H17. 8. 31	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	10,482
〃	H17. 9. 1	H17. 9. 25	コーナー展	昔のくらし展	9,045
〃	H17. 12. 7	H18. 1. 9	写真展	第 6 回関宿城百景写真展	10,123
〃	H18. 1. 1	H18. 1. 25	コレクション展	県立美術館コレクション展「東山魁夷の世界」	8,530
〃	H18. 1. 1	H18. 1. 26	コーナー展	凧	8,638
〃	H18. 2. 22	H18. 3. 22	コーナー展	船橋随庵	7,177
平成 18	H18. 10. 3	H18. 11. 19	企画展	利根川東遷と関宿藩	33,297
〃	H18. 3. 27	H18. 5. 7	写真展	第 25 回川の写真コンクール入選作品	25,502
〃	H18. 5. 2	H18. 5. 7	コーナー展	兜・甲冑	13,951
〃	H18. 7. 1	H18. 8. 10	スケッチ展	房総一周スケッチ百景展	13,302
〃	H18. 8. 12	H18. 9. 7	写真展	利根川写真展	8,945
〃	H18. 9. 9	H18. 9. 30	ミニ企画展	昔のくらし展	7,174
〃	H18. 11. 25	H18. 12. 24	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,293
〃	H18. 12. 26	H19. 1. 28	コーナー展	凧	9,146
〃	H19. 1. 10	H19. 2. 10	写真展	第 7 回関宿城百景写真展	7,293
〃	H19. 2. 24	H19. 3. 18	版画展	地井紅雲版画展-日本の原風景と野田・関宿賛歌-	10,331
平成 19	H19. 10. 18	H19. 12. 2	企画展	天狗への祈り-大杉神社と利根川水運-	33,075
〃	H19. 3. 22	H19. 5. 6	写真展	第 26 回川の写真コンクール入選作品展	25,035
〃	H19. 5. 8	H19. 5. 27	コーナー展	関宿藩未公開資料	8,737
〃	H19. 7. 3	H19. 7. 29	合同企画展	街並み	9,382
〃	H19. 7. 3	H19. 7. 29	スケッチ展	江戸川界隈を訪ねて	9,382
〃	H19. 8. 1	H19. 8. 26	写真展	利根川写真展	9,025
〃	H19. 9. 6	H19. 9. 30	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,890

年度	会期		種別	展覧会名称	入館者数
平成 19	H19.9.6	H19.9.30	ミニ企画展	昔のくらし展	6,850
〃	H19.10.2	H19.10.14	スケッチ展	関宿城写生コンクール入選作品展	4,931
〃	H19.12.26	H20.1.31	コーナー展	凧	9,606
〃	H20.1.10	H20.2.11	巡回展	武の鉄-鉄に秘められた武の DNA-	7,199
〃	H20.1.12	H20.2.11	写真展	第 8 回関宿城百景写真展	6,997
平成 20	H20.10.21	H20.11.30	企画展	自然災害をのり越えて	25,747
〃	H20.4.29	H20.5.11	コーナー展	かぶと・よろい	9,865
〃	H20.6.3	H20.7.31	館蔵資料展	関宿藩の歴史	6,610
〃	H20.12.4	H21.1.4	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	7,405
〃	H20.4.1	H20.5.8	写真展	第 27 回川の写真コンクール入選作品展	24,036
〃	H20.7.19	H20.8.24	スケッチ展	スケッチ展	12,308
〃	H20.9.2	H20.10.13	ミニ企画展	昔のくらし展	11,892
〃	H20.9.27	H20.10.19	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	7,557
〃	H21.1.10	H21.2.8	写真展	第 9 回関宿城百景写真展	6,732
平成 21	H21.10.6	H21.11.29	企画展	舟から船へ-原始から近世までの日本船の変遷を探る-	29,512
〃	H21.4.28	H21.5.10	館蔵資料展	関宿藩の遺品	12,339
〃	H21.7.18	H21.8.23	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ展「房総・船のある風景」	14,434
〃	H21.9.1	H21.9.27	ミニ企画展	昔のくらし展	13,543
〃	H21.9.15	H21.9.27	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	9,204
〃	H21.12.5	H22.1.3	巡回展	房総発掘ものがたり-地下 50cm、文字の世界-	6,671
〃	H22.1.9	H22.2.7	写真展	第 10 回関宿城百景写真展	9,238
平成 22	H22.10.5	H22.11.28	企画展	利根川舟運と利根運河	29,266
〃	H22.4.27	H22.5.30	特別展	「火縄銃」展	18,247
〃	H22.7.17	H22.8.22	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ展「房総・船のある風景」	13,501
〃	H22.8.31	H22.9.30	ミニ企画展	昔のくらし展	8,471
〃	H22.9.14	H22.9.26	作品展	関宿城写生コンクール入選作品展	5,324
〃	H22.12.11	H23.1.26	巡回展	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」	9,599
〃	H23.1.8	H23.2.6	写真展	第 11 回関宿城百景写真展	8,397
平成 23	H23.3.12	H23.5.8	ミニ企画展	さかなクン教えて 川の魚、海の魚	19,971
〃	H23.10.4	H23.11.27	企画展	猿島茶と水運	26,591
〃	H23.5.11	H23.6.26	ミニ企画展	昔のくらし展	10,902
〃	H23.12.3	H24.1.9	ミニ企画展	房総の凧	8,151
〃	H23.4.26	H23.5.29	コーナー展	「古文書」展	14,454
〃	H23.9.24	H23.9.29	ポスター展	開館 15 周年ポスター展 企画展ポスター展	2,281
〃	H23.6.29	H23.8.14	スケッチ展	本橋尚徳関宿城博物館作品展開催 10 周年記念	13,454
〃	H23.9.13	H23.9.25	作品展	関宿城写生コンクール作品展	5,378
〃	H24.1.14	H24.2.12	写真展	第 12 回関宿城百景写真展	5,565
〃	H24.3.7	H24.5.6	イラスト展	岩槻秀明グラフィックイラスト展	25,094
〃	H24.2.15	H24.3.4	書展	田中恵康書展 関宿城一川とその風景一	4,125
〃	H23.8.20	H20.9.19	巡回展	房総発掘ものがたり	9,720
平成 24	H24.10.2	H24.11.25	企画展	醤油を運んだ川の道一利根川・江戸川舟運盛栄一	19,253
〃	H24.5.8	H24.7.31	ミニ企画展	昔のくらし展	19,127
〃	H24.8.3	H24.9.26	パネル展	関宿城博物館の事業を知って楽しもう	15,407
〃	H25.1.1	H25.1.14	ミニ企画展	凧の競演	5,586
〃	H24.4.24	H24.6.3	コーナー展	関宿藩にゆかりのある品々	15,644
〃	H24.9.11	H24.9.23	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,587
〃	H25.1.8	H25.2.11	写真展	第 13 回関宿城百景写真展	8,644

年度	会期		種別	展覧会名称	入館者数
平成 24	H25. 2. 14	H25. 5. 6	版画展	地井紅雲版画展－白と黒の世界 part1－	39,898
〃	H24. 11. 29	H25. 1. 6	巡回展	房総発掘ものがたり	7,201
平成 25	H25. 10. 8	H25. 12. 1	企画展	川が結ぶ～東北地方と江戸を結んだ利根川水運～	13,298
〃	H25. 5. 8	H25. 6. 30	ミニ企画展	2013 国際博物館の日記念事業「昔の暮らし展」	12,165
〃	H25. 7. 2	H25. 9. 1	パネル展	昆虫展－身近な生き物たち－	16,959
〃	H25. 12. 5	H26. 1. 10	模型展	模型展「水を制する技術」	6,054
〃	H26. 1. 1	H26. 1. 26	ミニ企画展	凧の競演	7,224
〃	H25. 4. 23	H25. 6. 2	コーナー展	浮世絵で見る下総の風景	16,402
〃	H26. 2. 16	H26. 5. 6	版画展	地井紅雲版画展－白と黒の世界 part2－	35,430
〃	H25. 9. 5	H25. 10. 3	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ小品展「関宿城の世界」	5,789
〃	H25. 9. 10	H25. 9. 23	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,123
〃	H26. 1. 23	H26. 2. 13	写真展	第 14 回関宿城百景写真展	5,126
平成 26	H26. 10. 7	H26. 11. 30	地域連携巡回展	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山－海運へのターニングポイント－	13,940
〃	H26. 5. 8	H26. 6. 29	ミニ企画展	昔の暮らし展	12,316
〃	H26. 7. 1	H26. 10. 2	パネル展	写真で見る日本の城	24,729
〃	H26. 12. 4	H26. 1. 9	パネル展	戦国武将・築田氏の世界	5,690
〃	H27. 1. 1	H27. 1. 25	ミニ企画展	凧の競演	7,017
〃	H26. 4. 22	H26. 6. 1	コーナー展	浮世絵に描かれた富士山	17,777
〃	H27. 2. 14	H27. 3. 22	版画展	地井紅雲版画展－白と黒の世界 part3－	8,120
〃	H27. 1. 12	H27. 2. 12	写真展	第 15 回関宿城百景写真展	6,067
平成 27	H27. 10. 6	H27. 11. 29	企画展	海路から広がったやきもの－近世以降の関東－	13,665
〃	H27. 4. 21	H27. 6. 28	ミニ企画展	昔の暮らし展	22,333
〃	H27. 6. 30	H27. 10. 1	パネル展	日本の城郭と天守	27,615
〃	H27. 12. 3	H28. 1. 31	パネル展	『船鑑』に描かれた和船	11,173
〃	H28. 3. 1	H28. 4. 17	コーナー展	醤油ラベルの大集合	25,823
〃	H28. 2. 2	H28. 3. 21	スケッチ展	本橋尚徳スケッチ小品展「関宿城三十景」	12,083
平成 28	H28. 10. 4	H28. 11. 27	企画展	つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～	12,790
〃	H28. 4. 26	H28. 7. 3	ミニ企画展	昔の暮らし展	23,424
〃	H28. 7. 5	H28. 9. 29	パネル展	利根川水系に生息する魚たち	21,671
〃	H28. 12. 1	H29. 1. 6	パネル展	『利根川図志』の世界	6,797
〃	H29. 1. 9	H29. 2. 12	写真展	第 16 回関宿城百景写真展	20,519
〃	H29. 2. 14	H29. 4. 23	パネル展	河川敷のいきもの	11,340
〃	H29. 3. 14	H29. 4. 16	コーナー展	よみがえる関宿城	5,076
平成 29	H29. 4. 25	H29. 7. 2	ミニ企画展	昔の暮らし展	20519
〃	H29. 7. 4	H29. 9. 28	パネル展	カスリーン台風から 70 年	19,995
〃	H29. 9. 12	H29. 9. 24	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,384
〃	H29. 10. 3	H29. 12. 3	企画展	鰯は弱いが役に立つ－肥料の王様干鰯－	13,034
〃	H29. 12. 7	H30. 1. 12	パネル展	水塚	6,291
〃	H30. 1. 16	H30. 2. 18	写真展	第 17 回関宿城百景写真展	6,077
〃	H30. 2. 20	H30. 4. 22	パネル展	河川敷のいきもの 夜編	9,137
〃	H30. 3. 13	H30. 4. 15	コーナー展	火縄銃の種類と江戸時代後期の鉄砲	16,315
平成 30	H30. 4. 24	H30. 7. 1	パネル展	高瀬船	20,116
〃	H30. 7. 3	H30. 9. 30	すごろクイズ	川辺の虫たち	22,615

年度	会期		種別	展覧会名称	入館者数
平成 30	H30. 9. 20	H30. 10. 7	作品展	関宿城写生コンクール作品展	4,411
"	H30. 10. 5	H30. 12. 2	企画展	文明開化のカーわたしたち、江戸時代を卒業します！ー	14,397
"	H30. 12. 7	H31. 1. 20	写真展	第 18 回関宿城百景写真展	9,363
"	H31. 1. 22	H31. 4. 14	ミニ企画展	昔のくらし展	30,835
"	H31. 3. 12	H31. 5. 6	コーナー展	武家の諸道具	35,484
令和元	H31. 4. 16	R1. 6. 30	パネル展	野田周辺の石仏たち	23,952
"	R1. 7. 2	R1. 9. 29	すごろクイズ	のりものの歴史	20,906
"	R1. 9. 18	R1. 10. 6	作品展	関宿城写生コンクール作品展	3,795
"	R1. 10. 4	R1. 12. 1	企画展	オビシヤはつづくよ 400 年～年のはじめの村まつり～	11,883
"	R1. 10. 26	R1. 10. 30	出前展示	千葉のお宝再発見	468
"	R1. 12. 6	R2. 1. 19	写真展	第 19 回関宿城百景写真展	8,329
"	R2. 1. 21	R2. 4. 12	ミニ企画展	昔のくらし展	8,258
令和 2	R2. 4. 14	R2. 6. 28	パネル展	街道をたどる	4,685
"	R2. 5. 19	R2. 6. 15	パネル巡回展	「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史	2,066
"	R2. 6. 30	R2. 9. 27	すごろクイズ	旅に出よう！	27,035
"	R2. 9. 15	R2. 10. 4	作品展	関宿城写生コンクール作品展	7,610
"	R2. 10. 2	R2. 11. 29	企画展	関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～	17,086
"	R2. 12. 4	R3. 1. 17	写真展	第 20 回関宿城百景写真展	5,890
"	R3. 1. 19	R3. 4. 18	ミニ企画展	昔のくらし展	8,965
令和 3	R3. 4. 20	R3. 6. 27	パネル展	船の旅	19,802
"	R3. 6. 29	R3. 9. 26	パネル展	雲と、お天気	20,268
"	R3. 9. 14	R3. 10. 3	作品展	関宿城写生コンクール作品展	6,387
"	R3. 10. 2	R3. 11. 28	企画展	関宿関所は川関所!?	15,084
"	R3. 12. 3	R4. 1. 16	写真展	第 21 回関宿城百景写真展	7,046
"	R4. 1. 18	R4. 4. 17	ミニ企画展	昔のくらし展	23,002
合 計					2,511,737

4 特別講演会・企画展・巡回展

平成 8 年 8 月	特別講演会「海や川について考える」 8 月 8 日 講師：椎名誠 入場者数：970人 会場：野田市文化会館
8 月	特別展「忘れまい大洪水～カスリーン台風回顧展～」 8 月 1 2 日から 9 月 2 3 日まで 入館者数：20,368人 特別講演会「台風がやってくる」 8 月 3 1 日 講師：森田正光 入場者数：623人 会場：松戸市市民会館
9 月	合同企画展「水をもとめて」 9 月 3 0 日から 1 1 月 1 7 日まで 入館者数：27,171人
平成 1 0 年 1 月	企画展「かねは天下のまわりもの～江戸時代の貨幣制度を探る～」 1 月 1 5 日から 3 月 1 日まで 入館者数：11,772人

8月	企画展①「利根川水運と諸大名」 8月4日から9月27日まで 入館者数：21,437人
9月	特別講演会「利根川図志紀行～日本一の大河坂東太郎の歴史と文化を探る～」 9月13日 講師：山本鉦太郎 入場者数：503人 会場：流山市文化会館
10月	合同企画展「利根川紀行」 10月6日から11月15日まで 入館者数：28,832人
平成11年 1月	企画展②「大地からの叫び～関宿周辺の原始・古代を探る～」 1月26日から2月28日まで 入館者数：10,566人
8月	企画展「絵馬に託す～利根川中流域の絵馬から～」 8月10日から9月15日まで 入館者数：12,125人
平成12年 2月	合同企画展「常総を旅する人々」 2月22日から3月26日まで 入館者数：9,542人
8月	企画展「利根川改修100年」 8月12日から10月1日まで 入館者数：17,260人
9月	特別講演会「日本人と川」 9月15日 講師：井沢元彦 入場者数：323人 会場：さわやかちば県民プラザ
10月	第3回最新出土考古資料巡回展「地中からのメッセージ」 10月7日から11月5日まで 入館者数：27,743人
11月	開館5周年記念展「再発見！関宿の歴史」 11月10日から1月28日まで 入館者数：16,517人
7月	巡回展県内遺跡報告展「房総発掘物語」 7月10日から8月19日まで 入館者数：12,615人
9月	企画展「戦国の争乱と関宿」 9月1日から9月30日まで 入館者数：11,116人
平成14年 1月	特別講演会「森と川を語る」 1月27日 講師：C. W. ニコル 入場者数：453人 会場：さわやかちば県民プラザ
8月	企画展「江戸川流域360年～水運・帝都防衛・ベッドタウン～」 8月1日から9月29日まで 入館者数：18,200人 特別講演会「北海道で考える」 8月25日 講師：倉本聡 入場者数：900人 会場：野田市文化会館
平成15年 1月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 1月5日から2月2日まで 入館者数：9,098人
7月	合同企画展「英雄・怨霊 平将門～史実と伝説の系譜～」 7月15日から8月17日まで 入館者数：16,235人
9月	野田市・関宿町合併記念「日本刀展」 9月30日から11月3日まで 入館者数：48,034人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月8日から12月7日まで 入館者数：8,833人
平成16年 1月	野田市・関宿町合併記念「後藤純男展」 1月4日から1月18日まで 入館者数：12,605人
3月	特別講演会「川を学ぼう」 3月13日

	講師：立松和平 入場者数：318人 会場：野田市文化会館
8月	企画展「幕末の眼科医 高野敬仲」 8月10日から9月12日まで 入館者数：13,299人
11月	県立美術館・博物館合同企画展「竹～ながーいともだち～」 11月30日から12月25日まで 入館者数：8,624人
平成17年 3月	特別講演会「川と海を考える」 3月13日 講師：マイク真木 入場者数：27人 会場：松戸市民会館
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 8月4日から8月31日まで 入館者数：10,482人
10月	企画展「高瀬船物語」 10月1日から12月4日まで 入館者数：32,488人
平成18年10月	企画展「利根川東遷と関宿藩」 10月3日から11月19日まで 入館者数：33,297人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月25日から12月24日まで 入館者数：7,297人
平成19年 7月	合同企画展「街並み」 7月3日から7月29日まで 入館者数：9,055人
9月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 9月6日から9月30日まで 入館者数：7,531人
10月	企画展「天狗への祈り～大杉神社と利根川水運～」 10月18日から12月2日まで 入館者数：33,075人
平成20年 1月	巡回展「武の鉄一鉄に秘められた武の遺伝子～」 1月10日から2月11日まで 入館者数：7,199人
9月	千葉県の指定文化財展「房総の仏像・仏画」 9月20日から10月19日まで 入館者数：19,042人 会場：県立中央博物館 講演会「房総の日蓮ーその文化遺産をめぐってー」 9月27日 講師：立正大学名誉教授・中尾堯 入場者数：140人 会場：県立中央博物館
10月	企画展「自然災害をのり越えてー利根川中流域の土木遺産から見える歴史ー」 10月21日から11月30日まで 入館者数：25,747人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりーおゆみ野編ー」 12月4日から1月4日まで 入館者数：6,764人
平成21年10月	企画展「舟から船へー原始から近世までの日本船の変遷を探るー」 10月6日から11月29日まで 入館者数：29,512人 公演「関宿城新能ーふれあい新能ー」 10月12日 入場者数：800人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりー地下50cm文字の世界ー」 12月5日から1月3日まで 入館者数：4,505人
平成22年 1月	公演「燃え尽きるまでー幕末の治水家・船橋随庵ー」 1月9日と1月10日 入場者数：850人 会場：野田市櫓のホール
4月	「火縄銃」展 4月27日から5月30日まで 入館者数：18,247人
10月	企画展「利根運河通水120年記念合同企画事業ー利根川舟運と利根運河ー」 10月5日から11月28日まで 入館者数：29,266人

	利根運河通水120年記念合同企画事業記念講演会 「オランダ人お雇い技術者と利根運河」 10月16日 講師：高崎哲郎 入場者数：145人 会場：野田市興風会館
平成23年 2月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりー北から 西から 海路からー」 12月11日から1月16日まで 入館者数：9,599人
3月	菜の花フェスタ in 関宿城博 展示会「さかなクン教えて！川の魚、海の魚」 3月12日から5月8日まで 入館者数：19,971人 3月11日の東日本大震災により、臨時休館や閉館時間の調整を行う。 平常開館は3月26日以降。
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりー古墳に眠る石枕ー」 8月20日から9月19日まで 入館者数：9,720人
10月	企画展「猿島茶と水運ー江戸後期から明治期を中心にー」 10月4日から11月27日まで 入館者数：26,591人
平成24年10月	企画展「醤油を運んだ川の道ー利根川・江戸川舟運盛衰ー」 10月2日から11月25日まで 入館者数：19,253人
11月	出土遺物巡回展「時空を超えてー市原市ちはら台の発掘ものがたりー」 11月29日から1月6日まで 入館者数：7,201人
平成25年 8月	第37回千葉県移動美術館「千葉県立美術館名品展」 8月3日から8月18日まで 入場者数：1,976人
10月	企画展「川が結ぶー東北地方と江戸を結んだ利根川水運」 10月8日から12月1日まで 入館者数：13,298人
平成26年10月	地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山 ー海運へのターニングポイントー」 10月7日から11月30日まで 入館者数：13,940人
平成27年10月	開館20周年記念 企画展「海路から広がったやきものー近世以降の関東ー」 10月6日から11月29日まで 入館者数：13,665人
平成28年10月	企画展「つながる 川と海と人ーあそぶ・親しむ・守るー」 10月4日から11月27日まで 入館者数：12,790人
平成29年10月	企画展「鯛は弱いが役に立つー肥料の王様 干鯛ー」 10月3日から12月3日まで 入館者数：13,034人
平成30年10月	企画展「文明開化のカーわたしたち、江戸時代を卒業します！ー」 10月5日から12月2日まで 入館者数：14,397人
令和元年10月	企画展「オビシャはつづくよ 400年～年のはじめの村まつり～」 10月4日から12月1日まで 入館者数：11,883人
令和2年10月	企画展「関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー～」 10月2日から11月29日まで 入館者数：17,086人
令和3年10月	企画展「関宿関所は川関所!？」 10月1日から11月28日まで 入館者数：15,084人

Ⅱ 施設

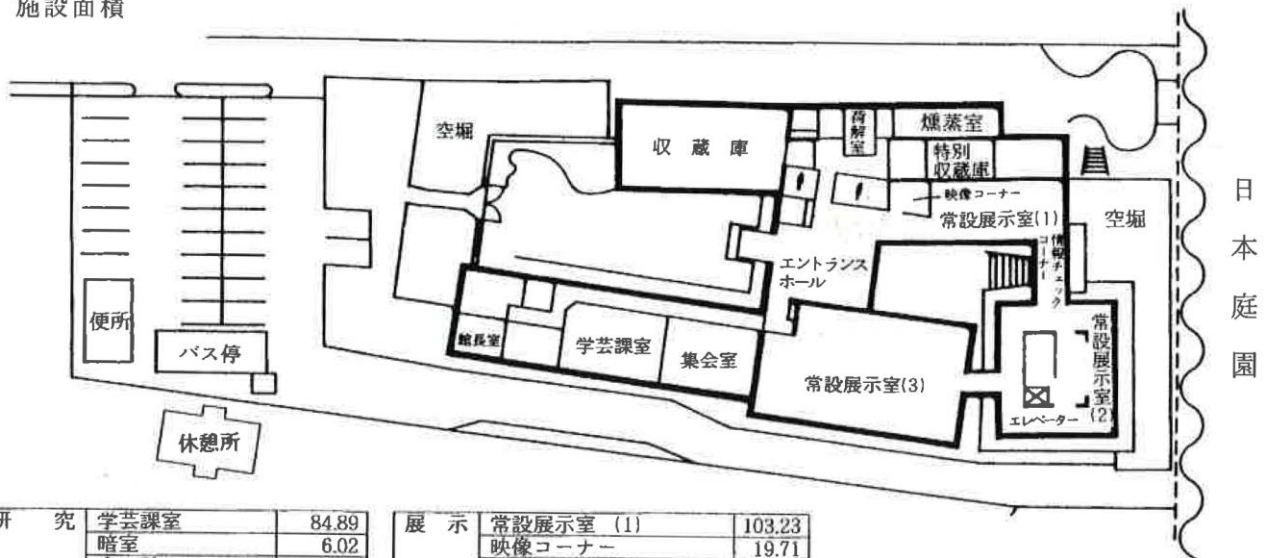
1 施設の概要

(1) 施設概要

建物名称 千葉県立関宿城博物館
所在地 千葉県野田市関宿三軒家 143-4
地域地区 高規格堤防(スーパー堤防上)
用途 博物館
敷地面積 11,134.81 m²
建築面積 1,932.20 m²
延床面積 2,172.31 m²(休憩所・屋外便所含)
建物高さ 最高高さ 23m
建築規模 平屋建て一部天守閣造り(3層4階江戸城富士見櫓風)
構造 SRC鉄筋コンクリート造4階建
屋根 天守閣4階、本館(入母屋屋根)
天守閣2・3階(4方吹降屋根)
外装 大壁造形式(モルタル下地油漆喰塗り)
展示室 平屋 [床]カーペットタイル
[壁]ビニールクロス貼
[天井]岩綿化粧吸音板
天守閣 [床]直張フローリング
[壁]断熱パネル下地プaster塗り
[天井]調湿性岩綿吸音板格(ゴウ)天井

建物名称 千葉県立関宿城博物館休憩所
所在地 千葉県野田市関宿三軒家 143-1
用途 博物館の休憩施設
建築面積 171.65 m²
延床面積 135.21 m²
構造 木造 平家建て

2 施設面積



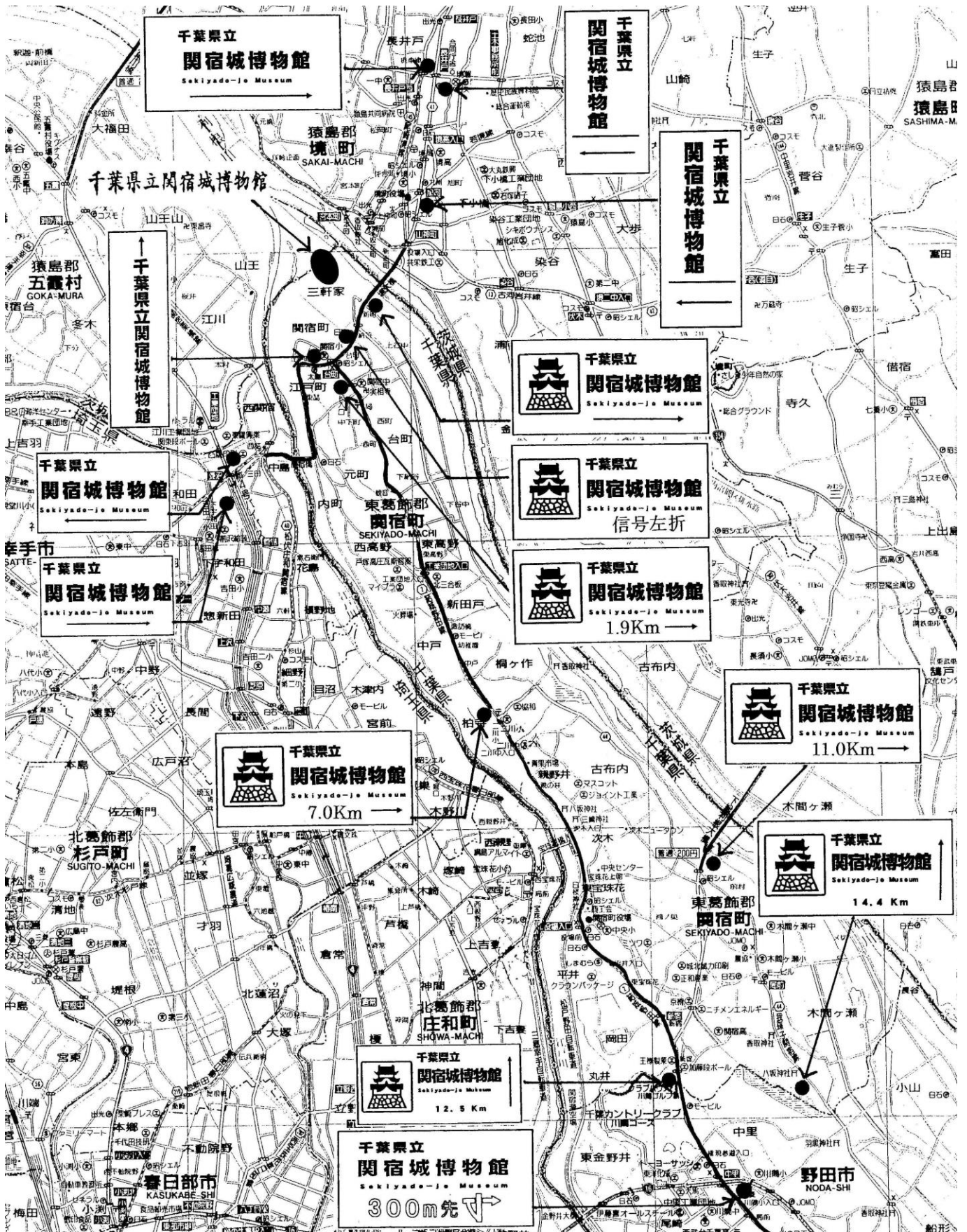
研究	学芸課室	84.89
	暗室	6.02
	小計	90.91
教育普及	集会室	86.62
	集会室倉庫	2.69
	多目的室	68.15
	展望室	39.05
	小計	196.51
サービス	エントランスホール	146.21
	自販機・ロッカー	16.67
	トイレ	36.02
	屋外便所	23.28
	小計	222.18
管理事務	館長室	25.5
	庶務課室	33.5
	事務倉庫	10.9
	職員用便所	11.76
	小計	81.66

展示	常設展示室 (1)	103.23
	映像コーナー	19.71
	常設展示室 (2)	99.69
	情報チェックコーナー	31.02
	常設展示室 (3)	314.59
	ギャラリー	25.76
	企画展示室	120.00
	小計	714.00
設備他	作業員・警備室(便所含)	25.6
	シャワー室・脱衣室	2.98
	空調機械室	18.43
	電気室	26.67
	炭酸ガスボンベ室	13.85
	エレベーター関係	28.79
	ポンプ室	5.83
	フロアー室	7.27
	休憩室	12.28
	その他共用部分	172.43
小計	314.13	

収蔵	収蔵庫 (前室含)	201.52
	特別収蔵庫(前室含)	55.59
	燻蒸室	27.74
	荷解室	54.01
	展示倉庫	67.59
	倉庫	11.26
	小計	417.71
休憩所	休憩所	135.21
	小計	135.21
合計		2,172.31

(㎡)

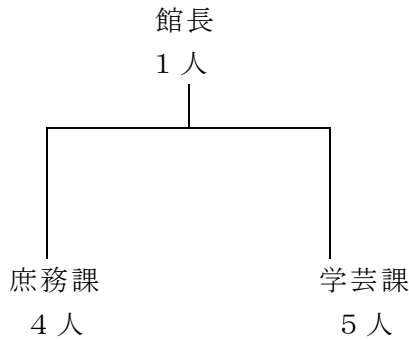
3 道路案内板設置場所



Ⅲ 組織と運営

1 組織・職員

(1) 組織（令和3年4月1日現在）



(2) 職員

職名	氏名
館長	鈴木 淳一
庶務課長	藤田 恵子
主査	平野 剛
主事	田村 崇諾
学芸課長	尾崎 晃
主任上席研究員	榎 美香
上席研究員	岡田 光広
上席研究員	大熊 聡子
会計年度任用職員	土井 瑞穂
会計年度任用職員	安倍 悠大

(3) 調査協力員

千葉県立関宿城博物館の展示及び普及事業に関して専門的な研究を行うため、調査協力員(平成19年度から客員研究員を改める)を置く。任期は2年とする。令和2年度から令和3年度は、以下の7名の調査協力員を委嘱した。

千葉県立関宿城博物館調査協力員名簿

(任期 R2.4.1～R4.3.31)

氏名	役職名	備考
新井浩文	埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸主幹	地域史
石田年子	日本石仏協会理事	民俗
市川幸男	元国土交通省江戸川河川事務所	河川土木
岩槻秀明	千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員	自然科学
中村正己	郷土史研究家	地域史
松井哲洋	和船研究家	和船研究
松丸明弘	高千穂大学人間科学部准教授	河川交通史

2 入館者の統計

(1) 令和3年度入館者数及び累計

	開館日数	入館者数	入館者数累計
4月	26日	8,490人	3,236,337人
5月	26日	11,396人	3,247,733人
6月	26日	6,150人	3,253,883人
7月	27日	6,072人	3,259,955人
8月	26日	6,883人	3,266,838人
9月	23日	7,198人	3,274,036人
10月	25日	6,855人	3,280,891人
11月	24日	8,229人	3,289,120人
12月	23日	3,839人	3,292,959人
1月	23日	6,142人	3,299,101人
2月	24日	6,670人	3,305,771人
3月	27日	7,617人	3,313,388人
合計	300日	85,541人	

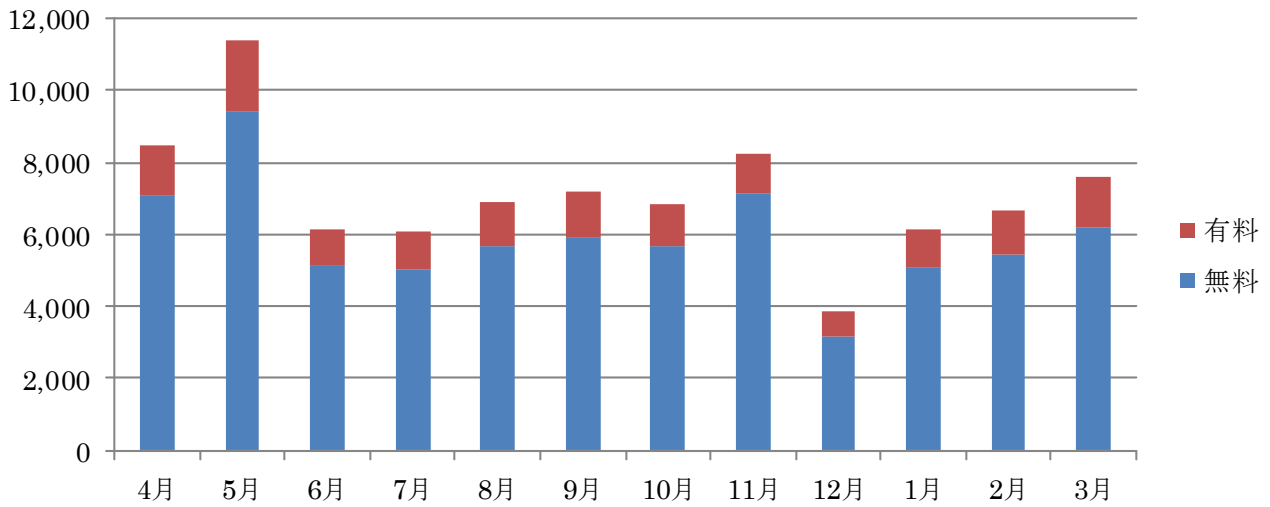
(2) 令和3年度利用状況

(単位：人)

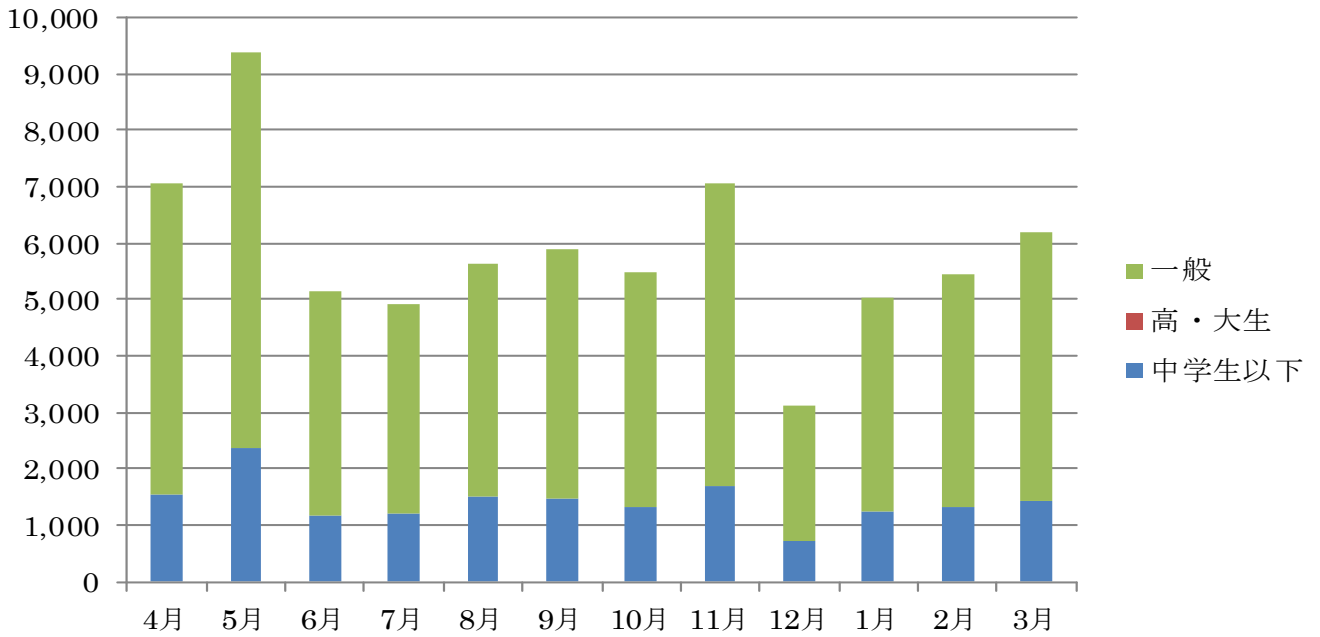
	開館 日数	入場者数	個人							
			個人計	有料			無料			
				有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下
4月	26	8,490	8,490	1,419	1,382	37	7,071	5,509	0	1,562
5月	26	11,396	11,352	1,977	1,909	68	9,375	7,008	0	2,367
6月	26	6,150	6,150	1,009	978	31	5,141	3,980	0	1,161
7月	27	6,072	5,976	1,047	1,013	34	4,929	3,738	0	1,191
8月	26	6,883	6,861	1,210	1,125	85	5,651	4,156	0	1,495
9月	23	7,198	7,198	1,286	1,218	68	5,912	4,450	0	1,462
10月	25	6,855	6,672	1,181	1,141	40	5,491	4,152	0	1,339
11月	24	8,229	8,134	1,064	1,015	49	7,070	5,389	0	1,681
12月	23	3,839	3,779	674	645	29	3,105	2,386	0	719
1月	23	6,142	6,115	1,077	1,043	34	5,038	3,797	0	1,241
2月	24	6,670	6,670	1,210	1,155	55	5,460	4,135	0	1,325
3月	27	7,617	7,570	1,383	1,297	86	6,187	4,742	0	1,445
計	300	85,541	84,967	14,537	13,921	616	70,430	53,442	0	16,988

団体数		団体								
		団体計	有料			無料				
			有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	1	44	0	0	0	44	2	0	0	42
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	2	96	4	4	0	92	4	0	0	88
8月	0	22	0	0	0	22	8	14	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3	183	6	6	0	177	38	0	0	139
11月	3	95	26	26	0	69	22	0	0	47
12月	3	60	20	2	18	40	25	0	0	15
1月	1	27	0	0	0	27	3	0	0	24
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	1	47	47	3	44	0	0	0	0	0
計	14	574	103	41	62	471	102	14	0	355

入館者内訳（人）



無料入館者内訳（人）



(3) 展覧会別入館状況

事業名	実施日	入館者数（人）		
		有料	無料	合計
パネル展「船の旅」	4月20日～ 6月27日	3,393	16,409	19,802
パネル展「雲と、お天気」	6月29日～ 9月26日	3,570	16,698	20,268
関宿城写生コンクール作品展	9月14日～ 10月3日	1,126	5,261	6,387
企画展「関宿関所は川関所!？」	10月1日～ 11月28日	2,277	12,807	15,084

第21回関宿城百景写真展	12月3日～ 1月16日	1,425	5,801	7,046
昔のくらし展	1月18日～ 3月31日 (1月18日 ～4月17日)	3,150 (4,152)	13,993 (18,850)	17,143 (23,002)

(4) 入館者の状況

令和3年度の入館者数は85,541人で、前年度と比較すると27,841人増加している。同時入館者人数制限や団体見学予約中止（令和3年7月に再開）等新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらの開館であったが、入館者数は新型コロナウイルス感染拡大前に比べ、95%程度回復した。

3 ミュージアムショップの状況

来館者サービスの一環として、ミュージアムショップにおいて博物館関係書籍、地元の物産などを販売した。この他、飲料水用自動販売機、望遠鏡を設置し、多くの来館者に利用されている。

IV 令和3年度の事業概要

1 展示活動

(1) 常設展「河川とそれにかかわる産業」

〔1〕房総の河川～近現代の利根川・江戸川～

利根川・江戸川は、近世以降江戸へ通じる水運の大動脈として利用されたが、その一方でたびたび氾濫を引き起こして各地に大きな被害をもたらした。

これらの河川は、明治後期から大正にかけて改修工事が行われており、常設展では、災害の様子・水とのたたかい・改修工事の様子を紹介している。

＜主な展示項目＞

- ・水塚の役割
- ・水防工法と組織
- ・利根川・江戸川の洪水と治水の歴史
- ・利根川の改修工事
- ・関宿水閘門

〔2〕房総の河川～近世の利根川・江戸川～

江戸時代初頭に行われた利根川の東遷に端を発した利根川流域における大がかりな河川改修事業や、手賀沼・印旛沼の干拓事業などの様子を絵図や模型で紹介している。

＜主な展示項目＞

- ・徳川幕府と利根川の東遷
- ・関東流と紀州流
- ・関宿棒出し
- ・手賀沼・印旛沼の干拓

〔3〕河川交通と伝統産業

利根川水運の主役として活躍した、高瀬船の大型模型を展示室の中央に配し、両側に河岸問屋と醤油蔵を再現し、それぞれ河岸問屋、流域の伝統産業に関わる展示を行っている。

＜主な展示項目＞

- ・利根川水運の変遷
- ・高瀬船と通運丸
- ・流域の伝統産業
- ・河川が育てた文化

〔4〕常設展「関宿藩と関宿」

企画展開催以外の期間に展示を行っている。

関宿藩の推移や藩主久世氏関係の資料を展示している。

＜主な展示項目＞

- ・関宿城の歴史
- ・久世氏の活躍
- ・関宿藩士

なお、展示室1・展示室2・展示室3・企画展示室に一般向け解説シート（日本語版・英語版）を置いている。

(2) 企画展

「関宿関所は川関所!？」

開催期間 10月1日（金）～11月28日（日）

開催日数 49日

見学者数 15,084人

解説会（学芸員によるミュージアムトーク）

（新型コロナウイルス感染防止のため、集会室でパワーポイントを利用し、簡易解説会を実施）

10月23日（土） 28名参加

10月31日（日） 37名参加

11月23日（火・祝） 38名参加

江戸期の関宿は水陸両面の交通路が交差し、利根川・江戸川沿いに河岸が発達し、人や物資が行き交う交通の要衝であった。幕府は江戸の防衛のため関宿を含めた関東の主要な交通路に関所を設置し旅人を監視した。特に多くの船が通航する関宿は、船に積まれた荷物や乗客までも監視の対象とされ、地元ではいつの頃からか「川関所」と呼ぶようになった。

関宿関所は設置当初はその場所が確定しないが、正保期（1644～48）以降江戸川右岸（現在の埼玉県幸手市西関宿）に設置された。その目的は「入り鉄砲に出女」の語が示すように主に江戸に入る鉄砲その他の武器類と、江戸から出る女性を監視することにあった。

もとより関宿を通過する人や船は多かったため、関所の業務は繁多を極めた。それは業務の一部を地元の船問屋に委託しなければならないほどであった。また関所の周囲では船が渋滞し、隣接する河岸は改めを待つ人々で大変賑わいを見せた。

展示では関所が描かれた絵図や通行手形、関所番士の残した記録などから関宿関所の構造や改めの様子、勤務の実態などを紹介した。また関所を通過する人々にも焦点を当て、時代とともに変わっていく関所の役割も紹介した。

プロローグ

I 交通網の整備と関所

- ①交通網の整備
- ②関所の新設

II 関東の関所

III 川関所関宿

- ①関所の位置と構造
- ②関所での改め
- ③関所の管理と勤務

IV 旅と関所

- ①旅の流行
- ②新しい時代と関所

エピローグ

<主な展示資料>

築田家文書（足利義氏過書・足利義氏条書）、訂正関八州全図、江戸図、武家諸法度、武鑑、火縄銃、甲冑、『五街道中細見記』、御当家令条、御関所定書、中古倭風俗日光御社参栗橋渡し船橋之図、『江戸名所図会』、『関宿土産』、諸国城郭絵図のうち下総国世喜宿城絵図（複製）、明和九年製図西関宿、五街道分間延絵図のうち関宿多功道見取絵図（複製）、武家厳制録、陣笠、関宿関所通行手形、中川番所通行手形、『旅船用万年帳』、関宿関所記録、御関所取扱、『東海道中膝栗毛』、『利根川図志』、『木曾路名所図会』、大日本早引細見見取図、『改正日本船路細見記』、浪華講・関八州旅程図、『国華万葉記』、『旅行用心集』、一札之事（病死の家臣関所通行ニ付）、申渡（在府大名妻子帰国通方ニ付通）、（古写真）御関所、通運丸模型、『千葉県地誌略』、『利根川汽船航路案内』、西関宿風景絵馬など



（3）パネル展「船の旅」

開催期間 4月20日（火）～6月27日（日）

開催日数 60日

見学者数 19,802人

明治期以前、重要な移動手段であった船の旅を取り上げた。特に江戸時代には一般庶民の間でブームとなった木下茶船による三社詣でや成田山参詣を中心に、絵画資料などを写真パネルで紹介した。

また、期間中の4月25日（日）には、学芸員によるミュージアムトークは、密を避けるために実施を中止した。



（4）パネル展「雲と、お天気」

開催期間 6月29日（火）～9月26日（日）

開催日数 78日

見学者数 20,268人

さまざまな表情を見せる雲の多様な写真を展示し、雲の様子からうかがえる天気のことをパネルにまとめ展示した。写真やキャプションは、当館調査協力員の岩槻秀明氏にご協力いただいた。夏休み期間にあたるため、小中学生の自由研究を意識した展示とした。また、NHK連続テレビ小説でも天気について扱っていたので、タイムリーな内容に興味を持っていただける方が多かった。



(5) 関宿城写生コンクール作品展

開催期間 9月14日(火)～10月3日(日)

開催日数 15日

見学者数 6,387人

関宿城周辺を題材とした写生画を公募し、展示した。今年度は、千葉県下においては8月2日から9月30日までに関わり、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令中だったが、応募作品数自体は昨年より回復している。今回の応募作品数は合計187点だった。なお、応募作品はほぼ小学校からで、中学生は個人応募の1点のみだった。



館長賞作品と見学風景



(6) 第21回関宿城百景写真展

開催期間 12月3日(金)～1月16日(日)
但し12月28日(火)～1月4日(火)
は年末年始休館。

開催日数 32日

見学者数 7,046人

ぬりえチラシ参加者数 468人

関宿城周辺の風景を題材とした写真作品を公募し、展示した。今回の応募作品数は昨年度と同じ18点だった。昨年度と同様に展示を補うため、過去4年間の館長賞作品を加えた。会場で各作品に対する人気投票を行い、ホームページ上で発表する企画も例年通り行った。



審査風景

(7) 昔の暮らし展

開催期間 令和3年1月19日(火)～4月18日(日)
(但し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年1月19日～3月22日の間は休館しており、実質開催日は3月23日(火)～4月18日(日))

※なお、令和4年1月18日(火)～4月17日(日)の「昔の暮らし」展については、年報次号に掲載する。

開催日数 24日(うち令和2年度に8日、令和3年度に16日開催)

見学者数 8,965人

昔の暮らし展では、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマで、昭和の暮らしに関する民俗資料を中心に展示を行った。新型コロナウイルス対応のため、直接資料

に手を触れないよう表示し、畳もあえて周りを机で囲んであがれないようにし、周囲から風景を見てもらうだけとした。

ただし、館自体が休館となったため、開催期間が短くなり残念であった。



2 教育普及活動

(1) 講座

〔1〕 歴史講座



期 日 11月3日(水・祝)

受講者数 13人(定員15人)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

講師 山本光正氏(元国立歴史民俗博物館教授)

タイトル 「関宿－河川交通と陸路－」

企画展関連事業として交通史の研究者である山本氏を講師に迎え、関宿関所に関する史料から関所の重要性・関所通過の実態と江戸期の旅事情について講演をいただいた。

山本氏は多くの人を抱えている関所のイメー

ジと実際の関所の違いから話を始められ、関所に関する史料が大変少ないことや、江戸時代も時期により関所の改めの厳しさが違うこと、さらに関所の役割の変化についても解説した。そして利根川・江戸川水運を中心にした江戸時代の交通事情についても解説した。

参加者は史料を丁寧に読み込みながらもユーモアたっぷりの山本氏の話に熱心に聞き入り、企画展の理解をより深めることが出来たようだ。

〔2〕 古文書を読む

入門編(3回連続)

期 日 6月6日(日)・7月4日(日)
・8月8日(日)

受講者数 43人(定員15人×3日)欠席2人

講師 市川超大氏(近世史研究家)

新型コロナウイルス対策のため、グループ分けはせずに講義形式で、また人数を例年の半数にして座席の間隔を十分にとり、参加者は検温と手指の消毒を行った上で実施した。やさしく作ったテキストを元にひらがなの崩し字や頻出漢字の基礎を学んだ。



初級編(3回連続)

期 日 9月4日(土)・10月9日(土)
・11月20日(土)

受講者数 42人(定員15人×3日)欠席3人

講師 市川超大氏(近世史研究家)

新型コロナウイルス対策のため、グループ分けはせずに講義形式で、また人数を例年の半数にして座席の間隔を十分にとり、参加者は検温と手指の消毒を行った上で実施した。古文書辞典の使い方を学習しながら、「尾崎家御家訓」を読んだ。



(2) 博物館セミナー

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

第1回

期 日 7月11日(日)

受講者数 10人(定員15人)

演 題 パネル展関連講演会 雲とお天気

講 師 調査協力員 岩槻秀明

開催中のパネル展「雲とお天気」に関連して、雲の種類・見分け方・特徴などについて、多くの空の写真と共に解説した。特に、2017年に改訂された国際雲図帳について、詳しく説明が行われた。



第2回

期 日 8月22日(日)

受講者数 15人(定員15人)

演 題 下総印旛・相馬二郡に屹立する生首持型庚申塔

講 師 調査協力員 石田年子

江戸中期に、下総国印旛・相馬二郡に限定して造られた、生首持型と呼ばれる特異な青面金剛像について講義された。これらが、40年にわたりこの地で石屋を営んでいた人物の作品であることが明らかにされ、その作品も併せて紹介された。



第3回

期 日 11月21日(日)

受講者数 15人(定員15人)

(コロナ禍のため、三密を避け、定員を半数にして実施)

演 題 戦国後北条氏による関宿城開城と在番衆

講 師 調査協力員 中村正己

天正2年(1574)北条氏政は古河公方の宿老で反北条氏家臣の中心的存在であった築田晴助、持助父子の籠る関宿城を囲み、開城させ、築田氏は後北条氏に降伏した。城は以降北条氏政が命ずる在番衆によって天正18年(1590)、松平康元が入封するまで支配された。この間の様々な歴史的事実について、資料を読み解きながら解説がなされた。



第4回

期 日 12月12日(日)

受講者数 14人(定員15人)

演 題 利根川東遷に関する再検討～利根川東遷は徳川家康の発案・企画したものではない!?～

講 師 調査協力員 市川幸男

一般に「利根川東遷」は、会の川の締め切りが始まって徳川家康の指揮によるものと言われることがあるが、必ずしも家康の発案・企画ではないことを、史料を検討しながら解説した。利根川東遷の経緯について改めて紹介がなされた。



第5回

期 日 令和4年1月16日(日)

受講者数 14人(定員15人)

演 題 利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅

講 師 調査協力員 松丸明弘

江戸時代に暮らした人々が川船を利用してどんな場所を巡っていたのかを、絵図や引札(旅行案内パンフレット)、名所図会などを通じて、現在の観光と比較しながら紹介した。



第6回(中止)

2月13日(日)に、松井哲洋氏による「浮世絵に描かれた船」を開催する予定であったが、新型コロナウイルスのオミクロン株急拡大や、講師の都合などにより、中止とした。

第7回

期 日 令和4年3月13日(日)

受講者数 14人(定員15人)

演 題 近世初頭関宿周辺の河川改修と開発
講 師 調査協力員 新井浩文

築田氏に関する系図・系譜や近世前期の河川絵図などから関宿周辺の河川改修と新田開発の歴史について紹介した。



(3) 野外講座

歴史散歩―栗橋関所と古河の城下町を訪ねる一期 日 10月24日(日)

参加者数 14人(定員15人)

担 当 学芸課長 尾崎晃

企画展関連事業として、友の会との共催で展示内容の理解を深めるために行った。コロナ禍のため、バスを使わず、半日のみ、現地集合現地解散という形での実施だった。

今回は日光街道の宿場である栗橋宿と利根川の渡船場に置かれた栗橋関所、さらに対岸の古河城下町を訪れた。利根川堤防上まで登り、かつての関所の所在地と推定される場所と渡船場を眺めた。また日光街道沿いの旧古河城下町は城下町の遺構を良く残しており、参加者は暫し江戸時代の旅人の気分に浸って楽しんでいただけた。



(4) 郷土食講座

〔1〕 そば打ち

期 日 (打ち方コース)

5月16日(日) 中止

11月7日(日) 中止

(打ち方+ゆで方コース)

6月27日(日) 中止

12月5日(日) 中止

上記の期日で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて中止となった。

〔2〕 小麦まんじゅうづくり

期 日 6月19日(土) 中止

6月20日(日) 中止

1月22日(土) 中止

1月23日(日) 中止

実技指導者 川俣カツエ

川俣綾子

上記の期日で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて中止となった。

〔3〕 鷹菜漬

鷹菜は関宿地方で伝統的に作られている、からし菜の一種である。その漬け方を講習し、地元の郷土食を継承する活動の一環として講座を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、実施しなかった。

(5) 体験教室

〔1〕 河川敷のいきものさがし (小学生向け)

期 日 8月1日(日)

参加者数 10人(定員15人)

講 師 調査協力員 岩槻秀明

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を15人に縮小して募集し、実施した。博物館周辺の中之島公園を散策。そこに生息する昆虫や植物などを採集・観察し、ワークシートを作成した。小さいお子さんが多く、猛暑の中マスク着用となるため、屋外活動を短時間とし、帰館後、うちわや汗拭きシートを配布するなどの熱中症対策をとった。子どもも保護者も、講師の解説に熱心に耳を傾け、多くの質問が寄せられていた。



〔2〕 河川敷のいきものさがし (一般向け)

期 日 10月17日(日)

参加者数 6人(定員15人)

講 師 調査協力員 岩槻秀明

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を15人に縮小して募集し、実施した。江戸川流頭部まで歩き、河川敷の動植物の観察と講師の解説を行う予定であったが、天候不良のため、日本庭園とにこにこ水辺公園を散策。そこに生息する動植物の観察と講師の解説を行った。帰館後、2年前の台風19号後の関宿城周辺の様子や周辺に生息する菜の花についてスライドを使用し解説を実施。



〔3〕 関宿城下を歩こう（城下町コース）

期日と参加人数（定員 15 人×3 日）

4 月 18 日（日） 14 人

10 月 30 日（日） 15 人

3 月 21 日（日） 15 人 計 44 人

担 当 主任上席研究員 榎美香

例年通り集会室で見学場所についてパワーポイントで簡単なガイダンスを行った後、関宿城下を散策した。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集人数を 15 人までとし、見学時間を午前中のみとした。見学は関宿城本丸跡→筋違いの十字路→外堀・土塁跡→関宿関所石碑→随庵堀と随庵碑→昌福寺の順に巡った。参加者は地図を片手にかけて賑わいを見せた旧城下町を熱心に見学していた



〔4〕 関宿城下を歩こう（河川コース）

期日と参加人数（定員 15 人×2 日）

5 月 23 日（日） 5 人

11 月 6 日（日） 14 人 計 19 人

担 当 主任上席研究員 榎美香

集会室で見学場所についてガイダンスを行った後、中之島公園内の散策を中心にスタートし、利根川・江戸川改修に関連した歴史施設などを見学した。見学は、学芸員の説明を受けながら三縣鶏鳴之碑→浚渫船→関宿水閘門→防災ステーションごか→中之島公園の順に巡った。



〔5〕 投網を投げてみよう

期 日 9 月 12 日（土）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

〔6〕 企画展関連事業

企画展「関宿関所は川関所!？」の関連事業として以下の体験教室を開催した。

①ワークショップ「ここは関宿川関所!？」

場 所 情報チェックコーナー

期 日 期間中終日

参加者数 852 人

関所の周囲の川のイラスト上に舟を浮かべ、さまざまな積荷のシールを貼ってもらった。関宿関所が積荷を改める川関所であったことを意識すると共に、いかに多くの物が船で運ばれたのかを実感してもらった。



②体験教室「関所すごろく」の配布

場 所 第2展示室

期 日 10月10日(日)～11月13日(土)

参加者数 345人

コロナ禍の対応として三密を避けて、対面での体験から、すごろくを持ち帰り、自宅での体験の形にして実施した。すごろくは高崎藩のお姫様が江戸川・利根川を遡上し、途中いくつかの関所を通りながら高崎城下を目指すという子供向けのものにした。



③体験教室「お関所クイズ」の配布

場 所 企画展示室

期 日 11月14日(日)～11月28日(日)

参加者数 320人

コロナ禍の対応として三密を避けて、対面での体験から、関所に関するクイズを持ち帰り、自宅での体験の形にして実施した。クイズは子供用と大人用の2種類用意し、解説パネルで登場する東海道中膝栗毛の弥次さん喜多さんが交互に問題を出し合う形をとった。クイズの問題は展示を見れば容易に答えが見つかるものにした。



(6) ミュージアムトーク (展示解説会)

[1] 学芸員によるミュージアムトーク

場 所 集会室

期 日 4月25日(日) 7月31日(土)

10月23日(土)・31日(日)・

11月23日(祝・火)

参加者数 147人

講 師 学芸課職員



展示担当学芸員から展示の概要について解説する解説会。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示室での案内は行わず、集会室で学芸員が展示の概要を解説した後、参加者が自由に見学してもらうスタイルで実施した。

(7) イベント

[1] 「カッピーまつり」

場 所 エントランス

期 日 4月29日(祝・木)～5月5日(水)

当館に親しみを持ってもらうことを目的に、当館イメージキャラクター・カッピーの等身大イラストと一緒に写真撮影ができるコーナーを設けた。また、カッパにちなんだクイズの表示、カッピーの工作ができる印刷物の配布なども併せて行った。



〔2〕「祝！こどもの日 昔の遊び大集合」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館全体が休館となり、イベントも中止となった。

(8) ワークショップ

〔1〕 県民の日イベント（チーバくんすごろくをしよう）

期 日 6月15日（火）

担 当 会計年度任用職員 土井瑞穂

参加者数 22人

エントランスホールにて、『チーバくんすごろくをしよう』『サイコロとこまのつくり方』、『チーバくんのプロフィールぬりえ』『チーバくんのしおり』などを来館者に無料で配布する場所と、チーバくんがプリントされた背景と記念撮影ができるスペースを設置し、千葉県に親しんでもらうイベントを実施した。



〔2〕 夏休み子どもスケッチ 高瀬船を描こう
「夏休み 高瀬船ぬりえ」（「夏休み子どもスケッチ 高瀬船を描こう」中止に係る対応）

開催期間 7月21日（水）～8月31日（火）

開催日数 36日

参加者数（配布物使用人数）

ぬりえ（244人）海の舟と川の船の違い（219人）

図1、図2の両面印刷の配布物を第三展示室の高瀬船と五大力船の模型(小)が展示してある机に設置、無料配布し、配布物にて実施した。
図1.表面【高瀬船のぬりえ（船の部分名称つき）】裏面【高瀬船のおもな部分名称】裏面。
図2.表面【海の船と川の船の違い】裏面【高瀬船と五大力船】

図1表

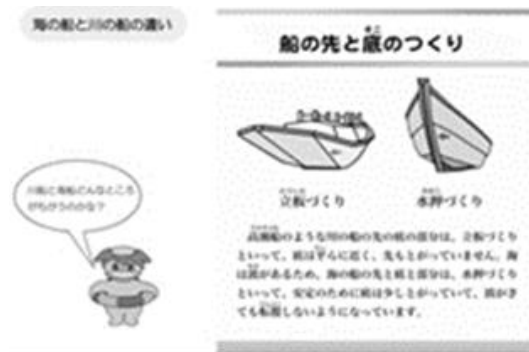


図1裏

【高瀬船のおもな部分名称】

- ・オモテ …船の前方（船の船先、先端）
- ・トモ …船の後方（船の船尾）
- ・セミ …帆の上げ下げ等に使う滑車のこと。
- ・セイジ …船の屋根のある場所のことで、船が目的地につくまでの間に船頭さんがごはんを作ったり、寝起きをする場所のことだよ。船の居住部分
- ・カグラサン …帆の上げ下げ等に使う綱を巻き取る道具。
- ・綱帆 …節約のため、新旧の布を交互に繋いだ帆。
- ・舟帆 …強風時や荷の多いとき等に使う小さめの帆。
- ・ヤジ …竹を編んだもので、たたんだ帆をくるむ。
- ・カジ …船尾につけて、船の針路を定める具



(9) 野田市関宿城さくらまつり
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

(10) 刊行物

展示内容の理解を助けるパンフレット・解説シート類及び、企画展の開催を広報するポスターの他に冊子として刊行したものは以下のとおりである。

- ・啓発用ポスター B2版、500枚 (2022.2.25)
- ・啓発用チラシ (年間行事予定)
A4版 50,000枚 (2022.2.25)
- ・企画展図録「関宿関所は川関所!？」
A4版 32頁 500部 (2021.10.1)
- ・企画展ポスター B2版 500枚 (2021.9.1)
- ・企画展チラシ A4版 50,000枚 (2021.9.1)
- ・研究報告第26号
A4版 76頁 200部 (2022.3.25)

(11) 情報提供

今年度も、企画展を始め各事業の開催について、地元記者クラブなどへの情報提供を行うほか、各市町発行の広報誌や地元タウン誌にもきめ細かく情報を提供した。

〔1〕新聞での報道

- ・5月7日(金) ちいき新聞
「おうちで博物館・チーバくんすごろくをしよう！」
- ・7月30日(金) ちいき新聞
「おうちで博物館・チーバくんすごろくをしよう！」
- ・8月2日(月) 朝日新聞夕刊
「まちの記憶」関宿 「水運の拠点 終戦時の首相育む」
- ・8月5日(木) 千葉日報

- 「関宿城写生コンクール作品展」の作品募集
- ・8月16日(月) 教育家庭新聞
パネル展「雲と、お天気」・常設展の紹介
- ・8月21日(土) のだジャーナル
企画展「関宿関所は川関所!？」の紹介
- ・9月4日(土) のだジャーナル
「関宿城写生コンクール作品展」の紹介
- ・9月6日(月) 定年時代
企画展「関宿関所は川関所!？」の紹介及び野外講座「歴史散歩」のご案内
- ・9月18日(土) のだジャーナル
企画展「関宿関所は川関所!？」の紹介
- ・10月2日(土) のだジャーナル
体験教室「関宿城下を歩こう(城下町コース)」参加者募集
- ・10月4日(月) 定年時代
博物館セミナー「戦国後北条氏による関宿城開城と在番衆」のご案内
- ・10月14日(木) 千葉日報
企画展「関宿関所は川関所!？」の紹介(水運の街の関所とは)
- ・10月16日(土) 千葉日報
企画展「関宿関所は川関所!？」投稿原稿「江戸出入り口の要衝」
執筆者 尾崎 晃
- ・10月18日(月) 千葉日報
企画展「関宿関所は川関所!？」投稿原稿「改め業務「民間委託」」
執筆者 尾崎 晃
- ・10月19日(火) 千葉日報
企画展「関宿関所は川関所!？」投稿原稿「人、物閉ざさず通す所」
執筆者 尾崎 晃
- ・10月27日(水) 千葉日報
「関宿城百景写真展」作品募集
- ・12月4日(土) のだジャーナル
博物館セミナー「利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅」のご案内ほか
- ・12月6日(月) 定年時代
博物館セミナー「利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅」のご案内
- ・12月18日(土) のだジャーナル
「関宿城百景写真展」の紹介

〔2〕ホームページ等による広報

関宿城博物館の概要や行事の開催案内を、ホームページならではの速報性をもって情報提供している。加えて、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急なイベント・講座の中止もあり、そうした情報を即時に告知するため、ホームページは最も有効な手段であった。

また、昨年度から作成したホームページ内の「おうちで博物館」コーナーを、分野別に整理したうえでバナーを増設し、目的別にたどり着きやすく整理した。更新回数は317回であった。また、「せきはくマガジン」の配信も行っている。今年度は4月20日付け第254(176)号～3月20日付け第264(186)号までの配信を行った。なお、過去の「せきはく豆事典」バックナンバーをNo.217(2018年3月号)まで、閲覧できるように公開した。

また、今年度より、「千葉県立関宿城博物館学術情報のWEB公開に関する運用規程」に基づき、過去の刊行物の一部WEB公開を開始した。令和3年度は、合計で14名の著者による69本の論考について、利用者がホームページ上でダウンロードできる形で公開した。

(12) 博物館実習

当館では、学芸員資格取得に必要な単位取得のため、大学の依頼により博物館実習を実施している。今年度は、7月27日(火)～8月4日(水)の期間(実質8日間)で5大学から5人の実習生を受け入れた。

日程及び内容

日程	内 容
1日目	開講式、オリエンテーション、施設見学、館の概要
2日目	資料の概要・収蔵庫見学、資料の書手続き、地域連携、資料の環境管理、企画展概要
3日目	資料の取り扱い、講座・教室・イベント
4日目	展示解説実習、講評
5日目	ミュージアムトーク、ワークショップ、広報事業、パネル製作

6日目	体験教室補助、パネル展案作成
7日目	パネル展案作成
8日目	課題発表、講評、閉講式

(13) 学校との連携

各学校において、総合学習として博物館を利用するケースが多い。それに対応するため、当館は事前に見学の打ち合わせを行っている。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体受付を停止している期間があり、学校との連携に積極的に対応することが出来なかった。

①団体見学の対応

来館した団体数については前述Ⅲ組織と運営を参照。主な団体名については後述Ⅴ資料を参照。今年度は団体見学の案内や解説は実施せず。

②インターンシップ

今年度は実施せず。

③職場体験学習

今年度は実施せず。

④せきはく調査隊

今年度は実施せず。

⑤出前授業

今年度は実施せず。

⑥教員研修

8月6日に予定していたが、申し込みがなかったため、実施せず。

(14) 社会教育機関等との連携

団体見学や出前講座などの要請に対応しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため積極的に対応することが出来なかった。

①団体見学の対応

今年度は実施せず。

②出前講座

1月16日(日)

せきやど図書館 18人

歴史講座「関宿関所は川関所!？」

講師：尾崎晃

③千葉学講座

3月6日(日)

千葉県立中央博物館 100人

(来場40人・web視聴60人)

千葉学講座「干鯛の歴史と房総の繁栄」

講師：榎美香

(15) ボランティア活動状況

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティアの活動が出来なかった。

3 資料の収蔵・整備

寄贈資料

令和3年度は新たに1件の寄贈を受けた。

資料名	点数
林家資料	5

4 調査研究

平成8年度以降、年度ごとにその成果を「研究報告」誌上で発表している。今年度は「研究報告」第26号を刊行した。

(1) 調査研究活動

【研究報告第26号掲載論文】

[特集「絵図から読み解く関宿」]

尾崎 晃 「関宿関所の位置と構造について」

榎 美香 「関宿「棒出し」の創設時期」

岡田光広 「正保城絵図に描かれた関宿城付近の景観から」

[研究ノート]

松丸明弘 「近世利根川流域での事件にみる近世社会—溝口村弥兵衛一件と旗本家親族不行跡一件—」

岩槻秀明 「江戸川におけるワレモコウモドキとアイノコヘビイチゴの観察記録」

岩槻秀明 「千葉県立関宿城博物館周辺におけるギシギシ雑種群の観察記録」

[史料紹介]

新井浩文 「「築田家文書」の世界Ⅶ —「築田家過去帳」について—」

中村正己 「奥原家仕官録(その六) — 八代目奥原三太夫 —」

(2) 原稿執筆

下記の刊行物に掲載する原稿の執筆を行った。

- ・尾崎晃 「関宿関所の位置と構造について」『千葉県立関宿城博物館研究報告第26号』2022

- ・榎美香 「関宿「棒出し」の創設時期」『千葉県立関宿城博物館研究報告第26号』2022

- ・榎美香 「疫病除けの呪符「籬巖乙」考(その一) —中国怪異文学を典拠とした習俗の広まり—」『西郊民俗』第257号、西郊民俗談話会 2021

- ・岡田光広 「正保城絵図に描かれた関宿城付近の景観から」『千葉県立関宿城博物館研究報告第26号』2022

(3) 研修会への参加

年間を通して、専門以外への研修にも参加した。テーマ/開催日/会場/受講者は、以下のとおりである。

- ・博物館・美術館等保存担当学芸員研修(上級コース)/7月5~9日/東京文化財研究所/榎美香

- ・令和3年度千葉県文化財管理指導講習会(zoom)/1月27日/尾崎晃

- ・令和3年度千葉県立博物館・美術館等職員研修会(Zoom)/3月11日/大熊聡子・土井瑞穂

5 令和3年度の資料活用

【借用・掲載】(資料名・申請者・目的等)

- 浮世絵 名所江戸百景「堀江ねこざね」ほか9点の画像データ

- ・千葉菌類談話会

- ・令和3年5月下旬刊行の『千葉菌類談話会報』37号に掲載

- 梁田家文書「(芳春院殿カ)契状」の画像データ

- ・笠間書院

- ・令和3年8月中旬刊行の書籍『戦国「おんな家長」の群像』と令和3年9月リリースの電子書籍『戦国「おんな家長」の群像』に掲載

- 新井二三四家文書「関宿関所記録」ほか3点の翻刻文

- ・関宿古文書研究会

- ・令和4年3月刊行の『関宿古文書研究会翻刻集』に掲載

- 高瀬船(3分の1模型)全景写真の画像デー

- タ
- ・株式会社コミュニケーションカンパニー
- ・令和3年9月刊行の『復原模型で見る日本の歴史』に掲載
- 奥原家文書のうち関宿風景写真6点の画像データ
- ・野田市郷土博物館
- ・令和3年11月12日から11月26日に野田市立二川公民館で行われるパネル展示と、令和4年1月中旬から下旬の2週間程度、野田市立関宿中央公民館で行われるパネル展示、令和3年11月19日に野田市立二川公民館で行われる二川さわやか教室のレジュメとスライドで使用
- 東京両国通運会社川蒸汽往復繁栄真景之図の画像データ
- ・佐野市郷土博物館
- ・令和4年4月29日から6月19日開催の企画展「佐野の近代と田中正造」におけるパネル展示とパンフレットへの掲載
- 絵葉書「霞が浦 土浦より霞が浦の遠望」ほか11点の画像データ
- ・東京海洋大学附属図書館
- ・令和5年度出版の企画展示図録(1)海、(2)川、(3)船、(4)恵みを編集した書籍に掲載。また、令和4年度中に企画展示図録(1)海、(2)川、(3)船、(4)恵みのネット公開でも掲載。
- 「東関東鳥瞰図」画像データ
- ・キッコーマン株式会社
- 国際食文化研究センター
- ・令和4年3月末日刊行の国際食文化研究センター誌『FOOD CULTURE』32号に掲載
- 「安政風聞集」挿絵画像データ
- ・東京書籍株式会社
- ・令和6年度小学校用教科書「新編 新しい社会4」に掲載
- ※学習者用デジタル教科書、拡大教科書、教師用指導書、指導者用デジタル教科書、学習者用デジタル教材、授業用資料、教育情報誌、宣伝広告媒体、販促用サンプル版及び体験版等を含む
- 「中川御関所通行手形」画像データ
- ・江東区中川船番所資料館
- ・令和4年3月31日刊行の『常設展示早わかりガイドブック』に掲載

V 資 料

1 条例・規則

教育機関設置条例

昭和 32.4.1 条例第 4 号
最終改正 平成 24.3.23 条例第 33 号

第 6 節 博物館

(目的)

第 19 条 博物館は、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して一般公衆の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うことを目的とする。

(名称及び位置)

第 20 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立美術館	千葉市
千葉県立中央博物館	千葉市
千葉県立現代産業科学館	市川市
千葉県立関宿城博物館	野田市
千葉県立房総のむら	印旛郡栄町

(分館)

第 20 条の 2 千葉県立中央博物館に分館を置く。

2 分館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立中央博物館大利根分館	香取市
千葉県立中央博物館大多喜城分館	夷隅郡大多喜町
千葉県立中央博物館分館海の博物館	勝浦市

(業務)

第 21 条 博物館は、博物館法第 3 条第 1 項各号に掲げる事業を行う。

(博物館協議会)

第 21 条の 2 博物館に博物館協議会を置く。

2 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

3 前項の委員の定数は、10 人以内とする。

4 第 2 項の委員の任期は 2 年とし、欠員の生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

5 第 3 項に定めるもののほか、博物館協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、千葉県教育委

員会が定める。

教育機関組織規則 昭和 35.4.1 教育委員会規則第 3 号
最終改正 平成 27.3.31 教育委員会規則第 4 号

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号。以下、「条例」という。）

第 1 条に規定する教育機関の組織、職制及び職員の職の設置等について定めることを目的とする。

第 5 節 博物館

(組織及び職制)

第 13 条 条例第 20 条に規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「博物館」という。）に館長を置く。ただし、千葉県立美術館、千葉県立中央博物館及び千葉県立現代産業科学館には館長及び副館長を置く。

第 13 条 3 千葉県立関宿城博物館に次に掲げる課を置く。

庶務課

学芸課

2 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務課

(1) 文書の收受、発送、整理及び保存に関すること。

(2) 予算の経理、決算その他会計事務に関すること。

(3) 職員の給与、服務その他人事及び福利厚生に関すること。

(4) 他の博物館及び関係団体等との連絡に関すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事務。

学芸課

(1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 博物館資料の技術的、専門的な調査研究に関すること。

(3) 博物館資料の鑑査、貸出し及び交換に関すること。

(4) 博物館資料に関する解説書、目録、研究報告等の作成に関すること。

(5) 特別展覧会、講習会、研究会等の開催及び広報

普及に関すること。

博物館管理規則 昭和 45.12.25 教育委員会規則第 22 号
最終改正 平成 18. 3.30 教育委員会規則第 13 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 20 条の規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 館の開館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分までとする。

2 館の長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 定期休館日 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日にあたるときは、その翌日）
- (2) 年始休館日 1 月 1 日から 1 月 4 日まで
- (3) 年末休館日 12 月 28 日から 12 月 31 日まで
- (4) 臨時休館日 特別の事情により、館長が休館を必要と認めた日

2 前項の休館日であっても、館長が特に必要と認めた場合は、館の全部又は一部を開館することができる。

(入館の制限)

第 4 条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館するときに入場料を払うべき者で、次条に規定する入場券を所持しない者
- (2) 適当な指導者、保護者又は付添人のない 6 才に満たない者
- (3) 泥酔者その他入館に迷惑を及ぼす行為をしておそれがあると認められる者

(入場券)

第 5 条 館の入場券は、別記第 1 号様式とする。

2 館の特別展覧会又は企画展覧会の開催期間内の入場券は、別記第 2 号様式とする。

3 館の団体（20 人以上の場合をいう。）入場券は、別記第 3 号様式とする。

4 館の年間入場券は、別記第 4 号様式とする。

5 館の全館共通年間入場券は、別記第 5 号様式とする。

第 6 条 入館者は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 展示品に手をふれること及び展示室でインク、墨汁類を使用すること。
- (2) 許可なくして展示品を模写し、又は撮影すること。
- (3) 所定の場所以外の場所において喫煙又は飲食すること。
- (4) その他他の入館者の妨げになるような行為をすること。

(損害の賠償)

第 7 条 館長は、入館者が館の展示品、建物若しくは備品等をき損し、又は汚損したときは、現品又は相当の代価をもって弁償させることがある。

(委任)

第 8 条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長の承認を得て、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和 46 年 1 月 15 日から施行する。

別記様式（省略）

博物館協議会運営規則

昭和 45.5.12 教育委員会規則第 9 号

平成 11.4.1 教育委員会規則第 7 号

最終改正 平成 18.3.30 教育委員会規則第 11 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 21 条の 2 の規定により、博物館協議会の会議（以下「会議」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(議長及び副議長)

第 2 条 会議に議長及び副議長を置く。

2 議長及び副議長は、委員の互選によって定める。

3 議長及び副議長の任期は、2 年とする。ただし、再選されることができる。

4 議長は会議を主宰する。

5 副議長は、議長を補佐し、議長に事故のあるときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第 3 条 会議は議長が招集する。

2 議長は、会議開催の場所、日時及び会議に付議すべき案件を開会日の 7 日前までに通知しなけれ

ばならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。

2 令和3年度の主な事業と来館者

(太字は事業)

4月1日	辞令交付式	10月8日	7日深夜の地震により休館 ～10月9日
4月17日	友の会役員会	10月9日	古文書を読む(初級編)
4月18日	関宿城下を歩こう(城下町コース)	10月16日	友の会役員会
4月20日	パネル展「船の旅」～6月27日	10月17日	河川敷のいきものさがし(一般向け)
4月29日	カッピーまつり～5月5日	10月23日	学芸員によるミュージアムトーク
5月15日	友の会役員会	10月24日	歴史散歩(久喜・古河市方面)
5月22日	調査協力員会議	10月30日	関宿城下を歩こう(城下町コース)
5月23日	関宿城下を歩こう(河川コース)	10月31日	学芸員によるミュージアムトーク
5月26日	野田市立宮崎小学校	11月3日	講演会 山本光正「関宿ー河川交通 と陸路ー」
6月6日	古文書を読む(入門編)	11月6日	関宿城下を歩こう(河川コース)
6月15日	県民の日イベント	11月8日	千葉県知事・野田市長来館
6月19日	友の会役員会	11月20日	友の会役員会 古文書を読む(初級編)
6月29日	パネル展「雲と、お天気」 ～9月26日	11月21日	博物館セミナー③中村正己「戦国後 北条氏による関宿開城と在番衆」
7月4日	古文書を読む(入門編)	11月23日	学芸員によるミュージアムトーク
7月9日	おおしか保育園	11月28日	調査協力員会議
7月11日	博物館セミナー①岩槻秀明「雲と、 お天気」	12月3日	第21回関宿城百景写真展 ～1月16日
7月17日	友の会役員会	12月8日	野田市立関宿中央小学校
7月21日	夏休み子どもスケッチ ～8月31日	12月12日	博物館セミナー④市川幸男「利根川 東遷に関する再検討ー利根川東遷 は徳川家康の発案企画したもので はない!?!ー」
7月27日	博物館実習 ～8月4日	12月18日	友の会役員会
7月29日	野田市立郷土博物館博物館実習生	12月19日	ワークショップお正月飾りを作ろ う ～12月26日
7月31日	学芸員によるミュージアムトーク	12月20日	お正月飾りを作ろう ～23日
8月1日	河川敷のいきものさがし(小学生 向け)	12月23日	茨城大学理学部
8月8日	古文書を読む(入門編)	1月5日	関宿城でお正月 ～7日
8月22日	博物館セミナー②石田年子「下総 印旛・相馬二郡に屹立する生首持 型庚申塔」	1月15日	友の会役員会
8月27日	西武台千葉高校	1月16日	博物館セミナー⑤松丸明弘「利根川 河川交通史ー河岸・川船・河岸間道 ー」
9月4日	古文書を読む(初級編)	1月18日	昔のくらし展 ～4月17日
9月14日	写生コンクール作品展 ～10月3日	1月30日	第21回関宿城百景写真展表彰式
9月18日	友の会役員会	2月19日	友の会役員会
10月1日	企画展「関宿関所は川関所?!」 ～11月28日	3月2日	横浜国立大学
10月3日	写生コンクール作品展表彰式	3月13日	博物館セミナー⑦新井浩文「近世初 頭関宿周辺の河川改修と開発」
10月6日	幸手市立さかえ小学校	3月19日	友の会役員会

千葉県立関宿城博物館年報第 26 号 (令和 3 年度)

令和 4 年 3 月 31 日発行

編集・発行

千葉県立関宿城博物館

〒270-0201 千葉県野田市関宿三軒家 143-4

TEL 04-7196-1400

FAX 04-7196-3737
